

## 寺久保山～大小山山行報告

【山行日】2019年3月9日(土) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー4台 : 900円

【メンバー】CL:鈴木ユ 安西、石川、伊藤、岩淵、大西、清水、鈴木ヒ、津佐、鶴見、並木、成田、福島、藤原、渡辺

【コースタイム】岩舟支所 P6:00＝道の駅「みかも」

6:15＝阿夫利神社 P6:30/6:40＝寺久保 P6:50/7:05

～寺久保山 8:15/8:25～塩坂峠 10:00/10:10～

鳩ノ峰 10:30～越床峠手前尾根 11:40/12:10～

妙義山 13:35～阿夫利神社 14:10/15:30＝道の駅「みかも」15:50/16:05＝岩舟支所 P16:15

夏山のトレーニング山行として、寺久保山～大小山縦走のロングコースを計画した。

縦走コースなので下山口の阿夫利神社駐車場に車を1台デポし、3台の車に分乗して寺久保に向かう。寺久保集落のT字路を右折し、道なりに数百メートル進むと左側に駐車スペースがある。



車を止めたら出発の準備をして、ストレッチを済ませたら出発する。畦道を雷電神社に向かって進み、神社の駐車場の奥に寺久保山登山口と書かれた小さな標識がある。ここから山道に入り、雑木林の中をジグザグに登って行く。間もなく左からの直登コースと合流するが、直登コースはあまり登られて無いようだ。小さなピークを一つ越え、2つ目のピークが雷電山で朽ちた標識があった。

ここで小休止し、衣服調整と水分を補給する。

ここからは右に下り、アップダウンを繰り返し登って行く。2つ目のピークを過ぎた所でカメラが無いことに気が付き、皆さんは先に行ってもらいカメラを取りに引き返す。先程休憩を取った雷電山にカメラがあり、無事回収出来皆さんを追って登って行く。

寺久保山山頂に着くと皆さんはすでに出発した後で、3名が我輩を待っていてくれた。

その先でA班のメンバーと合流し、先行したB班を追いかける。笹藪の間の急坂を下って行くと、B班の姿が見えるようになり安心する。ここからもアップダウンを繰り返し尾根道を進むが、明るい雑木林の尾根は気持ちよく歩ける。右前方に三角形の山が見えてくると、まもなく山王分岐に着く。



ここは南に向かって進み、塩坂峠を目指す。岩とマツの明るい尾根は見晴らしも良く、皆さん快調に歩いて行く。西側に足利市の街並みや浅間山、赤城山が見え、東側はゴルフ場の緑がとても綺麗な。301.5mの三角点ピークを過ぎると、徐々に高度を下げた行き小さなアンテナを過ぎ、展望の



良い岩稜を越えると塩坂峠に着く。

塩坂峠はベンチや案内板がある峠で、大休止し、徳ちゃんのイチゴをいただき喉を潤す。

元気が出たら出発し、峠からも南に向かって山道を登る。急坂を登るとピークに出て、ここが神社の跡や大きな石碑がある鳩の峰だ。

鳩の峰からの下りは急で、ロープを頼りに慎重に下って行く。ここからもアップダウンの尾根道を南に進み、越床トンネルの上を過ぎると番屋が見えてくる。越床峠まで行ってから昼食の予

定だったが、皆さんお腹が空いたようなので手前の陽だまりでランチタイムとする。

お湯を沸かし各自持参したカップ麺やスープと出汁巻き卵、おにぎりやパンを美味しくいただいた。

ここから越床峠までのルートは解りやすく、倒木や笹藪をかいくぐって進み道路に出る。少し右に進むと越床峠への登り口があり、ほんのひと登りで越床峠に着く。ここから大小山までが本日のコースで一番の難所で、越床山・あいの山・毛野

山から妙義山と大きなアップダウンが続き体力を奪われる。しかし展望は抜群で露岩の登り等変化に富み、一番楽しめる場所でもある。越床峠から越床山への登りが一番長く、ここまでの歩きで疲れた体には辛い登りだ。汗をかきながらようやく登ったが、山頂からの眺望が素晴らしく達成感を得られる。展望を楽しんだら次のあいの山に向かうが、間の小ピークで「ここが次の山け？」とI 潤さんが何回も聞き返す。あいの山のピークも展望が良く、後から登って来るB 班らしきグループが見えた。あいの山からの下りでF 島さんの様子がおかしいので、「どうかしたの？」と聞くと「車の鍵を忘れたみたい」との事。「もう一度良く探して、無ければタクシーで車を取りに行けば良いじゃん」と言う。あいの山から妙義山の間は露岩の登りが続き、慎重に通過する。ようやく妙義山山頂に着き大休止してパイナップルをいただく。今日歩いて来た山を振り返り、「あんな遠くから良く歩いて来たね」と満足そう。大小山からは安全な女坂を下り、阿夫利神社の駐車場に到着。やはり車のキーは無いとの事で、少し下った所にあるコーヒショップまで行きタクシーにTELする。タクシーを待つ間コーヒを注文し、渴いたのどを潤すことが出来た。タクシーが来たら4名が乗り、寺久保の駐車場所に向かった。無事車を回収し阿夫利神社駐車場で皆さんを乗せ、岩舟支所に向かう。途中、道の駅「みかも」に寄り、トイレとお買い物をし無事岩舟支所に帰着し、ロングトレイルのトレーニング山行が終了した。



山から妙義山と大きなアップダウンが続き体力を奪われる。しかし展望は抜群で露岩の登り等変化に富み、一番楽しめる場所でもある。越床峠から越床山への登りが一番長く、ここまでの歩きで疲れた体には辛い登りだ。汗をかきながらようやく登ったが、山頂からの眺望が素晴らしく達成感を得られる。展望を楽しんだら次のあいの山に向かうが、間の小ピークで「ここが次の山け？」とI 潤さんが何回も聞き返す。あいの山のピークも展望が良く、後から登って来るB 班らしきグループが見えた。あいの山からの下りでF 島さんの様子がおかしいので、「どうかしたの？」と聞くと「車の鍵を忘れたみたい」との事。「もう一度良く探して、無ければタクシーで車を取りに行けば良いじゃん」と言う。あいの山から妙義山の間は露岩の登りが続き、慎重に通過する。ようやく妙義山山頂に着き大休止してパイナップルをいただく。今日歩いて来た山を振り返り、「あんな遠くから良く歩いて来たね」と満足そう。大小山からは安全な女坂を下り、阿夫利神社の駐車場に到着。やはり車のキーは無いとの事で、少し下った所にあるコーヒショップまで行きタクシーにTELする。タクシーを待つ間コーヒを注文し、渴いたのどを潤すことが出来た。タクシーが来たら4名が乗り、寺久保の駐車場所に向かった。無事車を回収し阿夫利神社駐車場で皆さんを乗せ、岩舟支所に向かう。途中、道の駅「みかも」に寄り、トイレとお買い物をし無事岩舟支所に帰着し、ロングトレイルのトレーニング山行が終了した。